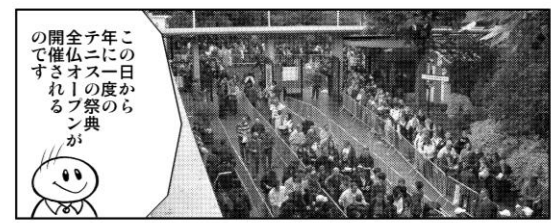
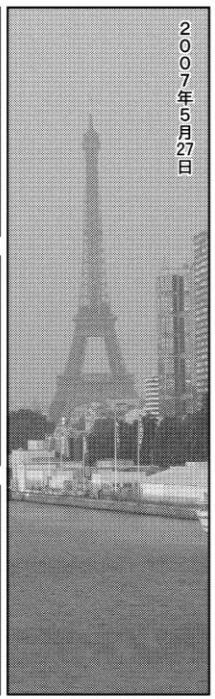
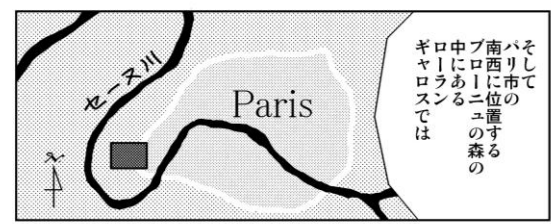
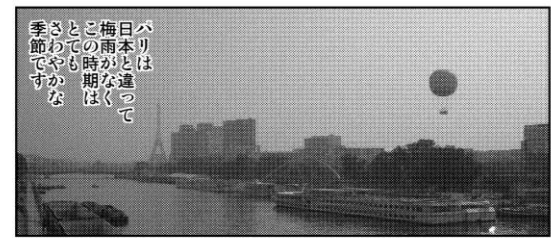


2007年5月27日



てにバカ巴黎をゆく

まんが●石川正順

ここから朝バスに乗って会場へ向かいます



このとき1台は約166円でありました



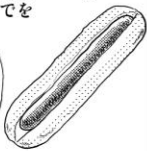
買い食いのススメ


大会6日目にしてようやく快晴。試合も徐々に消化されました。観戦しながら食べたいものがあろうと、この日を『買い食いの日』と決めて売店に行きました。

まずはホットドッグ4.5€

バゲにソーセージを挟んだものでこちら是指定できます。

マスタード かまじよ





バゲはいわゆるフランスパンです


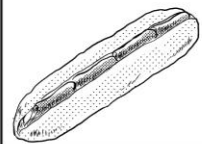

これらはあの伊達さんもおススメです

もーひとつゴヨソルのチョコソースが柔らかな美味でした

それから4€ジャゲポ

バゲにチーズとハムを挟んだものを

チキンサンドイッチは4.5€

美しきパリジェンヌ

パリにはこの時期をマタイムを導入するのあたりです。日本メナス7時間です。最終9月10日、最終まで

パリの日は長い

成田からパリまでは約12時間のフライト

照明設備のないギョロギョロな試合が近くで見ることが可能です

で、バカはうれしいうれしい限りではありません

スタジアムの案内係のおねーさんたちは美形です

売店等

Tropicana






「パリの日は長い」

成田からパリまでは約12時間のフライト

照明設備のないギョロギョロな試合が近くで見ることが可能です

最終9月10日、最終まで

パリの日は長い

成田からパリまでは約12時間のフライト










全仏2007は大会前半までで、ウインブルドンのように悪天候続きで始まりませんでした

しかし全仏オープンとは違っていて、用心のため

水はげがよい赤土なので小雨くらいなら試合は続行されます

用心のため




テニス博物館

それでもさすがに降りがひどくなる中試合は中断されました。上の写真のようにシートがかけらる

中絶中、テニス博物館に行ってみました

ここには歴史的な展示品があります

テニス博物館








歴史好きな方はぜひみてください

あ、ただ雨の日はすくなく注意を

クワッドラック、ウエッジ

昔の木製のラケットや

最初のスコアは40-15、40-30、40-40と言います

試合後のインタビューも英語で話さなければなりません

審判は「エグゼクティブ」と聞こえる

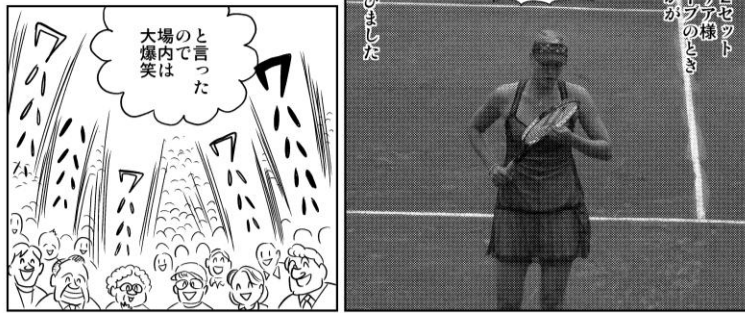
例えは、0-15は「ゼロ、クインゼ、トランテ、クワランテ」

「カウントの仕方」

当然ながらスコアの数え方はすべて仏語です







※ 本作中の数値は2007年当時のものです

